

「使命」について

■現在そして未来の市民の幸せのために、

私たちの仕事は常に市民起点で進める必要があります。

市民とは、現在の市民に加えて、将来にわたって本市に生まれ、あるいは訪れ定着する市民を想定しています。私たち東広島市職員の究極の成果目標は、市民の幸せです。

また、「市民」には市役所で働く職員も含まれます。職員の幸せの追求はやりがいを向上させ、ひいては市の発展に繋がるものです。

■変化する時代に、果敢に挑戦し、

私たちは、人口減少社会の到来やグローバル化の進展、過疎・過密の問題など、時代の変化とともに、様々な課題に直面しています。

こういった状況下において、本市が持続的な発展を遂げるためには、私たち東広島市職員が、本市が歩んできたこれまでの発展の歴史を踏まえつつ、広い視野をもって、時代の変化によって生じる様々な課題に対して積極かつ果敢に挑戦していく必要があります。

■地域が輝き、笑顔あふれ、愛され選ばれる東広島市を追求します

人口構造や経済、産業が大きく変化する予測困難な時代では、地域の活力を強化し、その上に豊かな暮らしと安全安心な社会を形成しなくてはなりません。

地域が輝くとは、地域の方々が主体となり、まちづくりに積極的に関わっていく様子を表しています。

私たち東広島市職員は、多様な価値観や考え方を受入れ、誰もが笑顔になり、誰からも愛され、市民自身が誇りを持てるような、そして、市内外の住民に選ばれる東広島市となるよう、いつの時代においても追求します。

「価値観と行動指針」について

文節の順番については、まず職員が当たり前に持つべき姿勢について述べています。次に、市民との関わりについての項目が並び、最後に東広島市の一員として働く職員のことについて述べています。

■私たちは、東広島市を愛し、自らの仕事に誇りをもちます。

【基本的な姿勢】

この項目は、仕事に取り組む基本的な姿勢を表現しています。

東広島市という「地域への愛（郷土愛）」及び東広島市役所という「職員が働く組織への愛（組織愛）」の両方を持つとともに、自らの仕事に対しても自信と誇りを持って取り組むことを価値ある行動と位置づけるものです。

■私たちは、笑顔とあいさつを忘れず、公正公平、誠実に行動します。

【職員の心構え】

この項目は、仕事をするうえでの基本的な立ち居振る舞いとして、職員が心掛ける価値観を表現しています。

職員は市民に対しても、職員同士でも明るく笑顔で、あいさつを忘れずに仕事をするのが大切です。また、常に法令を順守し、職員である前に人として何が正しい考え方を意識しながら、公正公平に行動し、誠実に対応する姿勢を大切にしようとするものです。

■私たちは、市民起点で、スピードとコストを意識し、成果を追求します。

【仕事に対する意識】

この項目はどのような視点で、政策を作り、業務を行っていくかという価値観を表現しています。

政策の起点として、「市民のためになっているか」を最も重要な視点として掲げています。「市民起点」とは、地域が何を求め、何を必要としているのか、私たちに求められている使命とは何なのかを、地域の声に耳を傾け、そして政策を作り上げていくという姿勢です。

あわせて「スピード感」や「コスト」を意識して業務を行い、そして常に成果を求めていくという姿勢を大切にしようとするものです。

■私たちは、自己研鑽に励み、常にチャレンジ精神と情熱を持ち続けます。

【仕事への姿勢】

この項目は、仕事に対する姿勢について表現しています。

市職員として、常に向上心をもって自ら学び知識を高めるとともに、失敗や変化を恐れずに、常に新しい風を注ぐことを意識し、全てのことに情熱を持ち続けることを大切にしようというものです。

■私たちは、市民とのより深い信頼関係を築くために、積極的に市民の意見を聴き、情報を発信します。

【市民との協働】

この項目は、「市民起点」で政策を進めていくうえでの姿勢について表現しています。

私たちが市民との深い信頼関係を築き、円滑にかつ効果的に業務を進めるためには、積極的に現場に出向き、市民の意見を聴くとともに、正しい情報を的確に伝えることを大切にしようというものです。

■私たちは、職員相互に連携し、支え合い、風通しの良い組織を目指します。

【職員相互の連携】

この項目は、職員相互の連携について表現しています。

職員それぞれが、市全体のことを考え、当事者意識を持ち、課題解決を押し付け合うことの無いようにする必要があります。そのために、職員は積極的にコミュニケーションをとり、一致協力して、助けあい、支え合い、相互にカバーし合うことにより、風通しの良い組織とすることを大切にしようというものです。